



寄り道して
いただきました。

「寄り道したくなる家」完成
観賞会初日。文字通りに、人
生が豊かに変わる家というも
のを実感していただけたかと
思います。

アールプラスハウス津／三重
県津市大門一の三二

家は、そのモノを買って満足
するものではありません。そ
こで始まる暮らしを、購入す
るのです。本日は施主様自ら
の手料理にて、お客様を歓迎
していただきました。



「寄り道したくなる家」

リンナイ製品の最高級ガスコンロ
デリシアと電子コンベック、長谷
園のいぶしぎんを駆使し、おもて
なしされた様々な料理。その腕前
に驚きましたね。そして、「寄り
道さん（施主様）だけでなく、両
家のお母様も参戦！まずは奥様方
のお母さん。玉子を8個も使った
玉子焼き。寄り道さんから、「お
母さんの玉子焼きが日本一美味し
い」と聞いていましたので、とて

も楽しみでした。確かに「子を思
う親の気持ち」がこもった玉子焼き
には勝る玉子焼きが寄り道さん自
身にはあるはずありません。完
成観賞会に手料理でおもてなしな
んで、全国を探しても無いかもし
れませんが、さらにご両親のお母
様も一日手伝ってくれるなんて、
本当にあり得ません。早朝9時か
ら夜9時まで一日中、精一杯お客
様をおもてなしくださいました。



サプライズ

ご主人のお母さんも、もちろん愛情たっぷりの塩むすび。思春期など、いろんなことがあったと思いますが、こうして息子が一国一城の主となりました、それでも子どもは子ども。いつまでも心配な気持ちが現れているかのような少ししょっぱい塩むすびは最高でした。そして、今日は5月23日、恋文の日。寄り道さんご夫婦の入籍記念日ということで、数日前から奥様と企み、記念樹を植えることにしました。

奥様がレモンの苗樹を用意されていることも知らずに、ご主人は植栽のバランスが悪く、なんでここが空いているの？と前日は話していたそうです。お二人で記念樹を植えられた後、なんと偶然に5月23日が「恋文の日」だということを知らなかった奥様からご主人にサプライズの「恋文」。笑顔でメッセージを読まれる奥様にこちらが泣かされました。



わたしたちがつくりたいのは
「人生が豊かにかわる家」

こんな住宅の見学会なんて見たことありますか？わかる人にはかわからないと思いますが、これが住宅です。傷ひとつないピカピカの家で大事大事に暮らしたい人は、住宅展示場を回ればいいでしょう。誰が住んでも間違いのない万人受

けする住宅が無難でしょう。私たちがつくりたいのは、こうして住宅という器を駆使し、そのご家族の人生を豊かに変えるための家です。奥様は何度も「とても楽しい最高の一日で、夢が叶った」と言ってくださいました。



「寄り道したくなる家」の庭には鉄棒を設置したのですが、沢山の方が逆上がりりのチャレンジし、全員が大成功！そしてこの外構フェンス代わりの杭ロープ。回りは3本で張りめぐらされていますが、この部分だけ上部の1本。この意味はおわかりになりましたか？そう、鉄棒の部分から子どもたちがこの家に寄り道。そしてここをくぐっていきます。ひとつひとつの暮らしに思いを馳せて、豊かな人生を考えた家です。



したくなる家

オーナー様の集い

「寄り道したくなる家」

完成観賞会2日目



完成観賞会に、十九組ものお客様に「寄り道」していただきました。施主様の料理のおもてなしを楽しんでいただき、これがアール津の家なんだと実感していただけたかと思えます。その美しい佇まいや高性能は確かに素敵かもしれませんが、それよりも先にある大切なことを勉強できた見学会でしたね。なんだかんだ言っても、人が沢山集まる家は良い家に昔から決まっています。今日もご両家のお母さんにまでお手伝いをしていたのですが、こうして結婚後に両家が勢ぞろいし、一緒に料理をしたり食べるなんてこと、一般的にはあるのでしょうか？不幸事では集まったとしても、結婚時でも両家のお母さんが一緒に料理なんてことは珍しいのでは？と思います。こんなに幸せなことはありませんよね。T様は一国一城の主になると同時に大変な親孝行ができました。友人にも沢山来ていただきお母さんも一緒に手伝ってもらった手料理を振る

舞うなんて、夢みたいな時間を見せていただきました。昔、一緒にやんちゃし、お母さんに叱られた友達が今は大人になり、子どももできて、久しぶりにお母さんと顔を合せ、あの頃を恥ずかしがるなんて素敵すぎる場面でした。私が長年行いたかった見学会のカタチの夢が叶いました。家売るために、集客し、お客様におべんちゃらを並べてのご機嫌取りなんて、本当に必要でしょうか？粗品を沢山もらって、得をして良かった！なんて簡単なことで人生を左右されていいものではないでしょうか？私は疑問に思います。建築会社には、人の人生をおもちゃにする権利はありません。建築会社のプロとして、胸を張れる最高の住宅をつくりあげ、そこに共感できる仲間が集う。欲しい人が買ったらいいじゃないですか？自分が良いと思う家を建てたらいいじゃないですか？長い長い住宅ローンを払っていたいただくのはお客様自身なのです。





今日はいつもの恩返しに、なんとご主人みずからオムレツに挑戦！学生時代に2年間洋食屋さんでバイトをしていた腕前を披露しました。人間はこうして様々な経験を積んで大きくなっていきますね。

完成観賞会で、皆に好かれ、そして大人になった息子たちの姿は、まさに人生が豊かに変わる家に相応しい、素敵なお家族になったものだと、ご両親にも認められたことと思います。

そして、今日の鉄棒は...



みなさん挑戦し、成功者には拍手喝采！子どもたちにカッコいいお父さんを見せてドヤ顔のお父さんたちがいました。やっぱり、お父さんは子どもにとってヒーローであり、憧れの存在。たまにはこうしたカッコいい姿を見せてあげてくださいね。笑顔いっぱいの両親の姿を見せてあげてくださいね。それが何よりも子どもへの教育となるはずですよ。



魔女の宅急便

「寄り道したくなる家」の完成観賞会では、本物の魔女の姿を見せつけられ、大きなショックを受けました。いくら私たちが精魂込めて、骨身削って、思い入れたっぶりの家を立てようとしても、家はやはりそこに住む人ですね。人が住んでこそその家です。益々モデルハウスや雑誌に掲載された綺麗な家に興味がなくなり、私たちは建ててきた住宅よりも、そこに住む人を見ていただきたいくなります。「完成観賞会」のネーミングを改めて、「そこに住む人見学会」としたいくらいです。見学に来られた子どもたちは、みんな魔女にかまって欲しくて、大騒ぎし、走り回ってお母さんに叱られようとも、「もっと走れー！子どもは元気が一番やに。」赤ちゃんが窓ガラスを指紋だらけにしようとも、「いいよいいよ。お外見たいんよな？」ツバメがたくさん偵察に飛んできますが、「うちに巣をつくってくれたらいいのにな。」もう見学に来られたお客様だけでなく、近所の子も達が寄り道だらけで魔女のとりに。おばちゃんちょうだいっ！ってジュンペリーの実を嬉しそうにもぐ姿。大きい子がぶら下がっている鉄棒を真似しようとするちっちゃい子の姿。あげくには、近所の子もが長靴を履いて田んぼで捕まえてきた大きな亀を魔女に自慢したくて寄り道し、ウッドデッキに置かれた姿も…。もちろん魔女は大きな亀を持ち上げて、小さな子どもをびっくりさせてみたり、とても素敵な完成観賞会となりました。初めてアール津の観賞会に訪れたお客様は、もう絶句状態でしたね。家がどうこうなんて話は誰もしてません。まるで自分の家かのように、気持ちも落ち着いて、あちこちでオーナー様同士の交流会。料理や子育ての話。同じ建築会社を選ぶということは何らかの心通じ合う部分があり、またこの家の雰囲気も手伝ってか、まるで子どもの頃に戻ったかのように、あっという間にお友達。携帯番号を、あちこちで交換している姿が見られました。



本日は、「寄り道したくなる家」様の実家リフォームの打合せ。地震のことなど心配な住宅を、一気にリフォームで生まれ変わろうとしています。親の家をリフォームしてあげるなんて、素敵すぎて言葉も出ません。これで、娘さんも安心して実家へも遊びにいけるようになることでしょうね。



訪問のついでに、お昼をご馳走になり元氣も
いただきました。やっぱりご飯は、何を食べ
るというよりも「おもてなしの心」が表れた
食事が一番美味しいですね。娘さんももう2
歳ですが、とても上手に育てられています。
自分でコンコンと玉子を割って、醤油もかけ
て、得意の玉子ご飯を箸を使って上手に食べ
られます。この時代、何でも泣いたら許して
くれると癖付けられてしまったお子様を沢山
みかけますが、このお母さんは、どれだけ
泣いても知らん顔でじっと我慢。自分のこと
は自分でする習慣がもう根付いている感じで
す。元氣をもらった後は、90分車を走らせ
2家族様のための土地をしっかりと調査。私
なりに決断し、判断をつけることができました。
T様は、後は旧町内にするか、それとも
少し不便ですが新しい町にするかの2択だけ
です。F様は、ご主人の実家の土地で何もか
も条件は抜群でした。少しお金ばかりいま
すが、言う事なしです。この2件も動きしま
すので、益々忙しくなりますが嬉しい悲鳴を
上げながらがんばろうと思います。途中、せ
っかく足を延ばしたので「青空に手放す家」
様でもお茶をいただきました。知人の御紹介
もいただき、ありがたい限りです。